

平成27年度 事業報告 について

自:平成27年4月 1日  
至:平成28年3月31日

I. 交通アクセスの利便化

1. コミュニティバス「まいどはや」の運行

本年の利用者数合計は、216,686人（前年217,297人）となり、前年同期よりも611人減少となった。  
さらなるPR活動等で利用者拡大に努める。

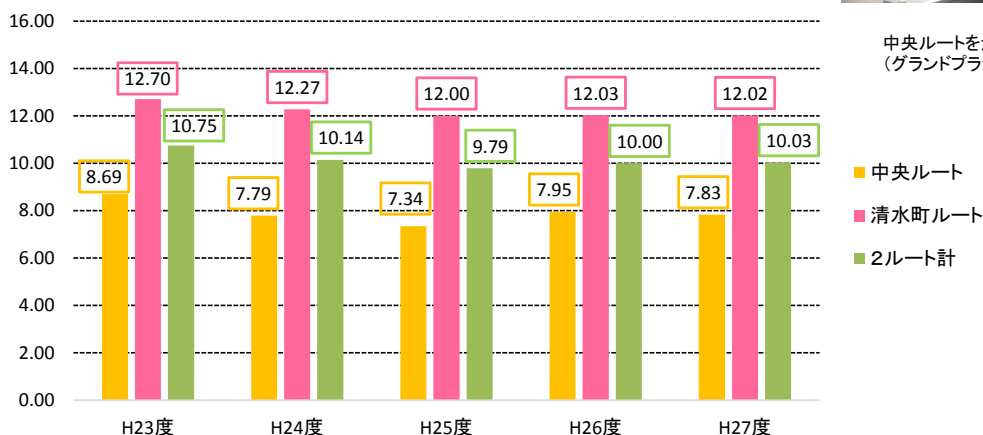
コミュニティバス利用者数(累計対比) (単位:人)

	H27(a)	H26(b)	(a)-(b)	増減率
中央ルート	80,257	81,226	▲ 969	98.8%
清水町ルート	136,429	136,071	358	100.3%
2ルート合計	216,686	217,297	▲ 611	99.7%



中央ルートを走行するまいどはやバス  
(グランドプラザ周辺)

コミュニティバス1台当たりの平均乗車人数 (単位:人/便)



2. 無料駐車システムの運営

本年度の2時間駐車サービスの利用台数は、852,228台(月平均71,019台/月)となり、前年同期864,366台(月平均72,031台/月)よりも1.4ポイント減少した。

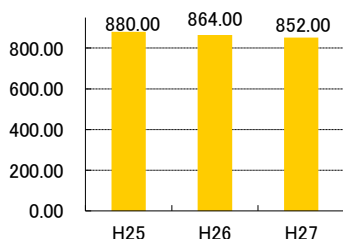
2時間駐車サービス利用台数(累計対比) (単位:千台)

	H27(a)	H26(b)	(a)-(b)	増減率
利用台数	852	864	△ 12	98.6%

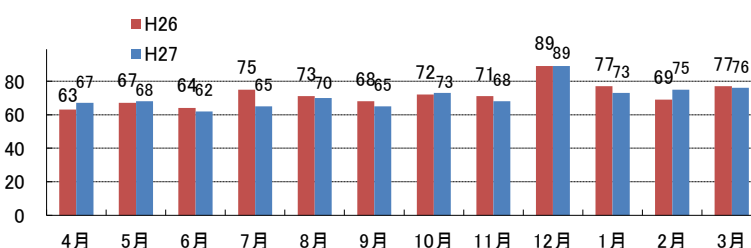


グランドパーキング

2時間駐車サービス利用台数の推移  
(単位:千台)



2時間駐車サービス利用台数の月別推移 (単位:千台)



## Ⅱ. 賑わい拠点の運営

### 1. 街なかサロン「樹の子」の運営

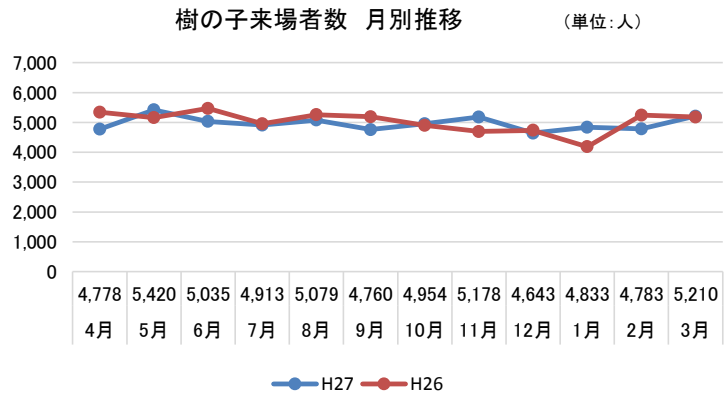
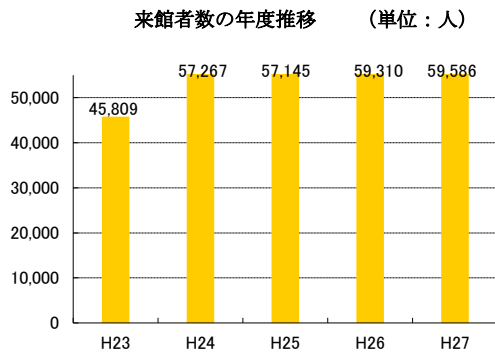
本年度街なかサロン「樹の子」の利用者数は59,586人で、前年度同期と比べ276人増加した。また、2月29日でチャレンジボックスを閉店した。3月31日に喫茶の運営も終了し、4月10日まで交流スペースとして開放を行う。

来館者数（4月～3月累計対比）（単位：人）

	H27	H26	(a)-(b)	増減率(a)/(b)
来館者数	59,586	59,310	276	100.5%

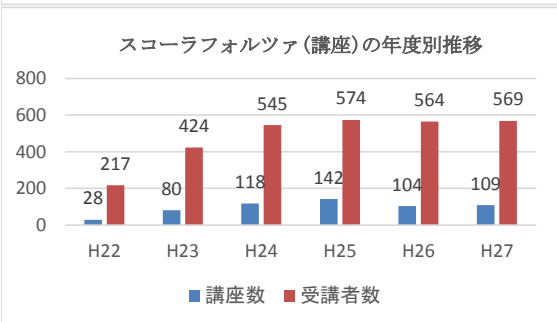
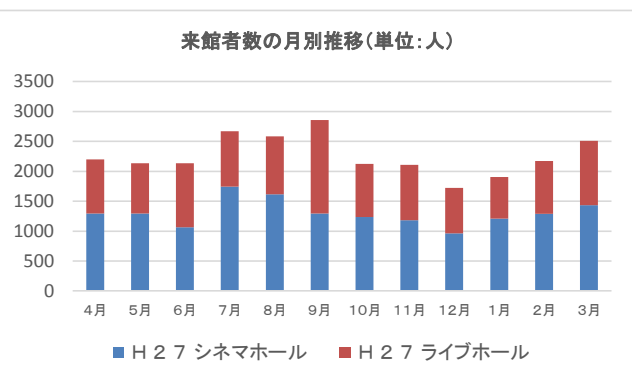
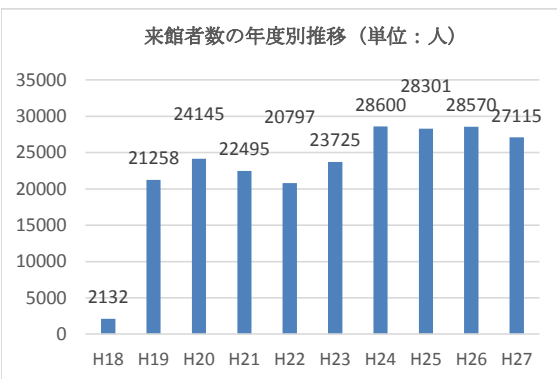


樹の子店内



### 2. 賑わい交流館「フォルツァ総曲輪」の運営

本年度の来館者数は、27,115人（前年比5%減）となり、オープン以来の来館者数は、227,138人となった。その内、シネマホールについては、15,617人（4%減）、ライブホールは、11,498人（6%減）、スコラフォルツァ（フォルツァ主催の講座）の受講者数は、569人（1%増）となった。  
 なお、フォルツァ総曲輪の営業は、本年9月末で休止するが、営業期間中は、魅力ある作品の上映等により、利用率の向上に努めていく。



スコラフォルツァ（サンバ教室）

### 3. 「富山市まちなか賑わい広場(グランドプラザ)」の運営

本年度は9月に開業8周年を迎え、季節ごとの恒例イベントも定着し安定した貸出しを行った。また3月の新幹線開業や8月にTOYAMAキラリがオープンしたことにより、認知度も上がり県外からの新規イベントの参入や平日の稼働率及び行為使用での利用も増加したため、貸出しによる施設使用料収入も増加した。また、自主企画については様々な団体と連携による実施を心がけ、賑わい創出につとめた。

イベント等の実施状況（専用使用分累計対比）

	H27(a)	H26(a)	(a)-(b)
実施件数(件)	342	318	24
稼働日数(日)	302	300	2
稼働率(%)	82.5	82.4	0.1



総曲輪コレクション(9/23)



【自主企画イベント】グランドプラザで遊ぼう～図書館編～キラリオープンイベント(8/22)

### 4. 「てるてる亭ほくほく通り」の運営

志の輔落語のミニシアター、グッズ販売、鉄道模型ショー、無料休憩所など、市民に開放された賑わいの場所になっている。毎月1回開催している「志の輔の高座」の時に、蚤の市とハンドメイドは開催している。堤町通り側で行われている「野菜アウトレット」は平日の開催であるが、近隣の方や商店街の方に好評で定着してきているが、来場者数は減少した。

ほくほく通り来場者数(4月～3月累計対比) (単位:人)

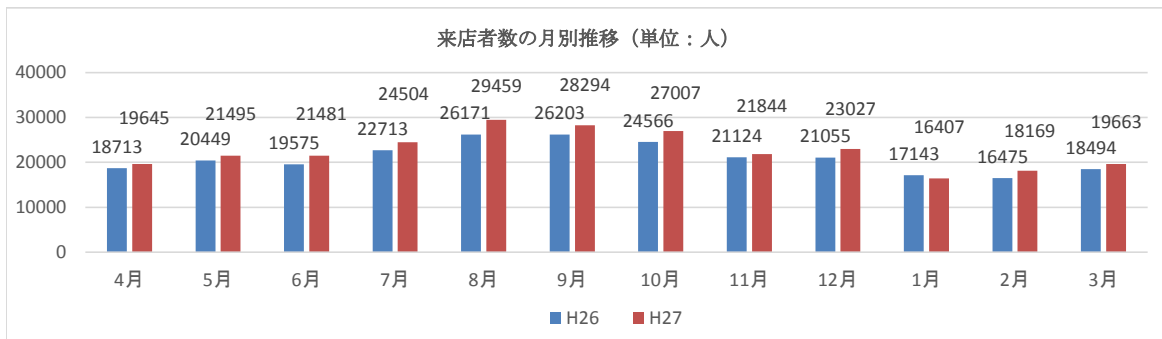
	H27(a)	H26(b)	(a)-(b)
来場者数	139,218	155,630	▲ 16,412



てるてる亭 志の輔高座開催日

### 5. 「地場もん屋総本店」の運営

本年度の来店者数は、270,995人(前年比7%増)となり、オープン以来の来店者数は、1,332,517人となった。日頃から各種イベントの開催により、来店者増や生産者の意識高揚を図っており、7月に感謝デー、10月に5周年記念感謝祭、11月には生産者対象の先例地視察会を実施した。生産者の登録数も順調に伸び、275人・団体となった。生産者へは日々の販売状況など各種情報の提供により、商品の多様化や品質向上を促している。来店者からは『新鮮で安全・安心』との高評価を得ており、今後とも品質管理の徹底、サービスの向上に努めていく。



地場もん屋感謝デー(平成27年7月)



来店120万人目のお客様に記念品贈呈(平成27年9月)

### III. 活性化ソフト施策

#### 1. 富山まちなか研究室MAG.netの運営

○富山まちなか研究室MAG.netの運営

まちなか研究室は、学生がまちなかで活動する拠点として平成23年に設置した。商店街・企業・来街者など地域と学生とを繋ぎ、中心市街地での活躍の場を作ることで若者の来街増加をねらいとしている。主に街なかメイクアップサポーターや学生まちづくりコンペティション参加団体等、様々な協議や日頃の成果発表の場として利用され、他県や他校生、他世代との交流が生まれるまちなかのコミュニティスペースとして定着してきた。



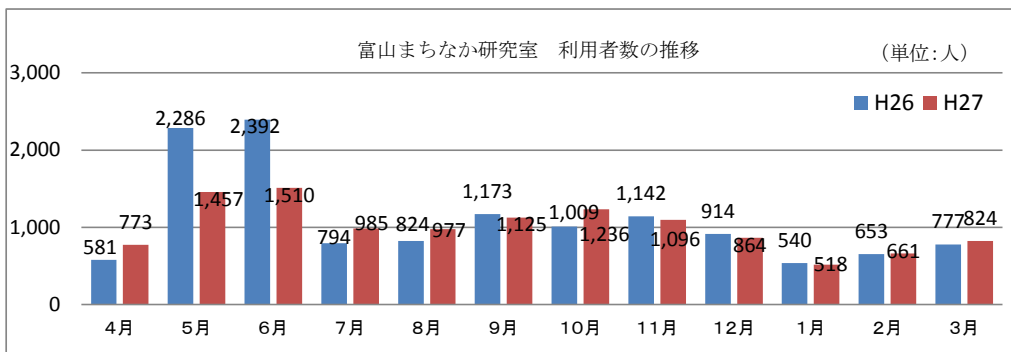
学生と大人や街に関わる人、誰でも参加できる「It's MAG.net タイム」の様子

○街なかメイクアップサポーター

市内の大学生を中心に若者目線で街の賑わいづくりに参加している。本年度は、まちなかおえかきプロジェクトや山王市でのこども御輿と街アップ縁日を実施した。また大学新生向けに行った「新歓まちなかツアー」をきっかけに多くの新メンバーが加入し、現在約43名でまちなか研究室を拠点に活動。毎週水曜日には定例会議を行い、中心市街地の賑わい創出をテーマに意見交換を行っている。



学生が集まりまちなかイベントを企画「MAG.fes～まちなかであそぶ学園祭～」の様子



#### 2. エコリンク事業の実施

冬場のまちなかの賑わい創出を目的に、12月中旬から1月中旬まで約1ヶ月間、グランドプラザに環境にやさしい樹脂製のスケートリンク（エネルギーフリー）を設置し実施。運営については、日頃から中心市街地の活性化にご尽力いただいている企業や商業者などと連携し市民総参加型を目指す。また、厳しい寒さのため、活動が停滞する冬季期間の子どもたちの外出機会や屋外活動の促進にもつながっている。今年度も、来場者への様々なサービスの提供や、土日祝日はステージ部分を協賛企業にご活用いただくことなどを予定している。また、エコリンク事業に合わせてフィンランドから本場のサンタクロースを招聘するし、オープニングを共同で開催しました。また、期間中毎日日没より、デジタルトリックアートも実施し夜のエコリンクを盛り上げました。

1. 実施期間：平成27年12月12日（土）～平成28年1月11日（月・祝）31日間
2. 実施場所：総曲輪グランドプラザ内（リンク面積約300㎡）
3. 実施内容：グランドプラザに樹脂リンクを設置しスケートを楽しむ。
4. 滑走料金：大人500円・学生300円・小学生以下100円※貸靴込



スケート風景

#### 3. サンタフェスタ2015の実施

冬のまちなかの賑わいを創出を目的に、フィンランド国ロヴァニエミ市の協力を得て同市公認のサンタクロースを招聘し、中心市街地各地（市民プラザ、グランドプラザ、TOYAMAキラリ、富山大和等で、イベントを展開し「サンタフェスタ2015」をエコリンクの開始日にオープニングイベントと併せて開催した。

1. 実施日：平成27年12月12日（土）9:30～18:30
2. 実施場所：グランドプラザ、TOYAMAキラリ、富山大和、富山駅改札前、児童養護施設
3. 実施内容：
  - ① 富山駅改札前 北陸新幹線より登場
  - ② 市民プラザ ビンゴ大会、写真撮影、メッセージ紹介
  - ③ 富山大和 写真撮影、プレゼント配布
  - ④ 児童養護施設 (ルンビニ園、愛育園) 写真撮影、プレゼント配布
  - ⑤ TOYAMAキラリ メッセージ紹介、サンタさんに質問
  - ⑥ グランドプラザ 写真撮影、メッセージ紹介
  - ⑦ サンタポスト 前日までイベント当日に紹介するメッセージの募集  
(市民プラザ、グランドプラザ、TOYAMAキラリ、富山大和、まちなか研究室MAG.net)
  - ⑧ グランドプラザ クリスマスイベント（富山セントラルライオンズクラブ）



サンタフェスタイベント風景

## IV. 情報発信

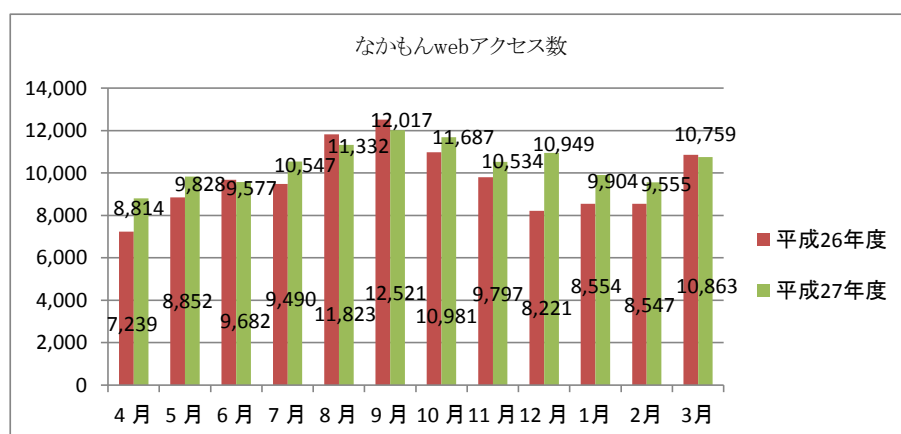
### 1. 街なか情報発信事業の実施

「シティーウォーカー第16号」発行(60,000部)を発行し、観光客やコンベンション参加者などのおもてなしの向上と、中心商店街、富山駅周辺の活性化及び賑わい創出を図ることを目標としている。

また、平成28年度に情報発信事業を一新することを考えており、その基幹ツールとなるスマートフォン向けのアプリケーション開発を年度内に完了させた。

### 2. 連携型まちなか情報発信事業「なかもん」の運営

「富山まちなか情報ハブステーション～なかもん～」と称し、富山市の中心市街地のイベント情報を集約したデータベースを構築し、様々なメディアと連携して情報を発信するもの。これまで、中心市街地の全てのイベント情報を網羅した情報源が存在せず、各イベント主催者等が個々に情報発信を行っていたため、この情報の一元化を図り、効果的に発信することで、市民の来街の促進と中心市街地の回遊性の向上を目的として、24年9月から運用を開始している。なかもんweb、facebook、かわら版(週末のイベント情報から6件ピックアップし紙媒体で掲示)、デジタルサイネージなど様々な媒体で情報の発信を行っている。アクセス数は増加しており、またなかもんを見てイベントに来られた人がいるとの声を主催者か



富山まちなか情報ハブステーション  
～なかもん～

## V. 中心市街地活性化組織への支援

### 1. 中心市街地活性化協議会の事務局運営

富山市中心市街地活性化協議会を開催し、中心市街地活性化基本計画に明記されている各事業の進捗状況及び今後について確認(必要に応じて視察)・協議する事務局を運営した。

#### [1] 協議会の開催

第1回 日時 平成27年5月8日(金)

内容 平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)  
「認定中心市街地活性化基本計画の中間フォローアップに関する報告」に係る協議会の意見について

第2回 日時 平成27年8月24日(月)

内容 TOYAMAキラリ及び富山市中心市街地の視察、新委員等の紹介、  
その他(富山市歩行者通行量調査について)

第3回 日時 平成28年1月29日(金)

内容 富山市中心市街地活性化基本計画(第2期)について

第4回 日時 平成28年3月29日(火)

内容 富山市中心市街地活性化支援諸制度・具体的参考事例紹介等について

## 2. 中心商店街活性化研究会の事務局運営

中心商店街では、共同イベント（サマーナイトクリスマス事業・とやま山王市）などを通じてまちなかの活性化を図るため、自主的に協働して事業を展開する中心商店街活性化研究会を設置しており、その事務局として支援を行った。

### 1. 平成27年度とやま山王市（第13回）

- (1) 日時：平成27年5月31日（土）～6月1日（日）
- (2) 場所：平和通り（西町交差点～一番町交差点）・グランドプラザ・中心3商店街
- (3) 内容：6月1日は平和通りを歩行者天国にし、日枝神社春季例大祭並びに諸祭儀に訪れた来街者に「街の魅力」と「富山の食」をPRした。  
（総曲輪通り商盛會、中央通り商栄會、西町商店街振興組合共催）

### 2. 平成27年度サマーナイトクリスマス（第26回）

- (1) 日時 8月1日（金）
- (2) 場所 平和通り（西町交差点～一番町交差点）・グランドプラザ
- (3) 内容 平和通りを歩行者天国にし、花火の見える特等席の設置、ビアガーデン、こだわりの屋台・異動飲食販売車、ピコピコポリッシュの歌と踊り、よさこいチームの演舞により「街の魅力」と「富山の食」をPRし、夏の夜の楽しみに貢献した。

## 3. 「学生まちづくりコンペティション2015」の事務局運営

中心市街地を盛り上げる学生企画を募集し、優秀な提案には補助金を交付し実施する事業。審査会において入選チームを決定し、提案学生団体と商店街・企業・NPO法人等の「サポーター」との協働により実施。4年目の開催となる今年度は、街なかを新たな視点で見直し富山がもっと好きになるをテーマに創造・発信できる学生の企画を募集し、12の学生団体が公開プレゼンテーション審査会に参加した。事務局は、富山商工会議所青年部と共同主管とし、実行委員会形式による運営体制とした。

5団体が事業採択され、11月21日までに、中心市街地において提案事業を実施、またMAG.net事業と共催での学生イベントにおいて、事業報告会を行った。

募集期間：4月13日～6月15日

審査会：8月29日 富山国際会議場にて開催

（12団体が発表し、5団体が採択）

実施期間：9月11日～11月21日



公開プレゼンテーション・審査会(8月29日)



採択団体 企画実施の様子  
(富山北部高校 たべぐる)

## VI. その他

### 1. 総曲輪ファッションビル(ウィズビル)の管理・運営

築30年となり、老朽化に伴う不具合が各所で発生しており、優先度の高いものから順次修繕を行っている。大型工事としては、本年度上期に「屋上ルーフドレイン水漏れ修理」「5階天井裏排水管破損修理」を、下期には「ビル北面の外壁改修」「非常用ディーゼル発電機のオーバーホール」を実施した。引き続き、ビルの総合管理の徹底に努めていく。